

コース 11 ^{しんえつ}信越トレイル（セクション2）

リーダー CL T/K SL J/N

実施日 平成28年 6月 4日（土） 天 候 晴

参加者 23人（男性 7 女性 16）

グレード B

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備 考
新津駅西口		5:55	区役所前経由
米山SA	7:20	7:35	休憩
赤池駐車場	8:45	9:00	登山準備 記念撮影
沼ノ平駐車場	9:40	9:45	休憩
希望湖	10:25	10:40	記念撮影
毛無山頂上	11:15	12:05	昼食 記念撮影
希望湖駐車場	13:25	13:35	下山口
バートンホテル	14:00	15:10	入浴
米山SA	16:15	16:30	休憩
新津駅西口	17:50		区役所経由

山行等概要（幹事のコメント）

- 登山口の赤池には、予定より早めに到着。さわやかな登山日和に恵まれ、準備を整えて出発。よく整備された登山道で、関係者の方には頭が下がります。
- 赤池～沼ノ平湿原に下るとタニウツギが満開、コバイケイソウも咲いていて目を楽しませてくれる。
- 沼の平～希望湖へと歩き進め、緩やかな登りの毛無山へとカラマツ林の中を進む。春蝉の鳴き声が賑やかだが、姿は見えず。
- 毛無山頂上の眺めの良い場所にて昼食。
- バスの待っている希望湖に向けて出発。最後の湿原にてコバイケイソウ、紫のカキツバタ、そして白いワタスゲ？なのか、白くとてもきれいだ。
- 皆様のご協力のおかげにて1時間程度早く新津に到着することができました。
- 四年ぶりのリーダー復活で、最初の任務を無事に終えることができ、ホッと肩の荷を降ろすことができました。ご協力ありがとうございました。



毛無山頂上にて

信越トレイル（セクション2）

(1563) H/S

体調の回復なったリーダーのもと、天候に恵まれた新緑の中を、一日ゆっくり楽しめた山旅であった。

入会5年目にして2回目となる信越トレイル。昨年の「セクション6」とは趣を大きく異にする、起伏に富んだ味わいのあるコースを堪能することができた。

「信越トレイル」は、元々が越後と信濃の交易の歴史・文化が残る峠道と言われ、それなりに整備と維持・管理の行き届いたルートであった。

◎ 沼の原湿原

定刻より早めに赤池駐車場をスタート。平坦なコースをしばらく進むと、草刈り機を携えた2人の整備員に出会う。コースの両脇の雑草がきれいに刈り揃われ、手入れのよさを目の当たりにしながら進むと、そこは『沼ノ原湿原』。ススキや葎が生い茂る草地であるが、ここも丁寧に刈り込まれている。湿原樹木の宝庫であると見て取れた。

◎ 希望湖へ

峠を過ぎると下り坂。峠越えと言うよりも、峠を下って渡るダウン・アップの繰り返しに疲れはたまるが、美しいブナの森に救われる。・・・途中・・・今まで見てきた全体像とは異なる妙高山の頂部分と、まだ雪を頂く火打山が眼前に現れた。初めて見る雄大な姿に圧倒された。

突然、前方からの涼風を身体全体に受けた。小さな坂を登り切るとそこに『希望湖』。湖からの爽やかな出迎えの挨拶であった。

標高800メートルに位置する2.5kmの小さな湖。湖面に映る斑尾山が美しい。

◎ 毛無山へ

希望湖からは、カラマツ・杉など柔らかな落葉を踏みながら、穏やかな上りを30分。今回のピーク1022mの毛無山に到着。頂上は周囲を木々に囲まれ展望はないが、20mあったらどうか、先に展望が開け、志賀高原の山並みが望まれた。

女性の明るい笑い声を耳にし、「・・・ここから先は下りのみ・・・とのリーダーの説明に安心して」ゆっくりビールを味わいながらの昼食を頂く。

◎ 希望湖駐車場へ

森林浴を楽しみながら、下り続けること85分。

途中、交差する複数のルートがあり、道迷いしやすいコースであるが、リーダーの適切な案内で、長ーい下り坂を歩き終えた。

◎ 奥信濃・花ヶ入温泉「バートンホテル」

時間的な余裕もあって、ゆったりと湯につかり、汗を流す。ホテルのロビーで一堂に会しての歓談もよい思い出となった。



赤池駐車場にて



希望湖にて